

2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月25日

上場会社名 FDK株式会社
 コード番号 6955 URL <http://www.fdk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) CSR・コンプライアンス統括部長
 四半期報告書提出予定日 2018年8月6日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-5715-7400

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	17,477	0.6	123		193		83	
2018年3月期第1四半期	17,372	2.4	157		161		281	

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 156百万円 (%) 2018年3月期第1四半期 99百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	0.30	
2018年3月期第1四半期	1.01	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	50,976	4,450	8.7
2018年3月期	51,054	4,293	8.4

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 4,446百万円 2018年3月期 4,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		0.00	0.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	74,000	1.2	700	5.0	200	156.1	100		0.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	280,363,026 株	2018年3月期	280,363,026 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	272,369 株	2018年3月期	271,437 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	280,091,134 株	2018年3月期1Q	280,096,788 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境につきましては、国内においては企業収益や雇用環境の改善、個人消費も緩やかな回復基調が続いているものの、各国の保護貿易主義的な動きによるグローバル経済への悪影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは強みを有する電池技術、回路技術およびパワーエレクトロニクスの技術を結集させて、電池を軸に電子技術を付加したバッテリーソリューションを家電、電源バックアップ、車載アクセサリといった従来の市場に加え、今後大きな成長が期待されるIoT・モビリティ・社会インフラといった新たな市場に向け、国内外において新規顧客開拓と拡販に努めました。

当期の経営成績につきましては、電池事業の売上高はコンシューマ市場で、インターネット販売用途向けアルカリ乾電池と国内外の市販用途向けニッケル水素電池が堅調に推移しましたが、インダストリアル市場でニッケル水素電池やリチウム電池が減少しました。一方、電子事業の売上高は積層パワーインダクタやトナーなどが減少したものの、コイルデバイス、DC-DCパワーモジュールや液晶ディスプレイ用信号処理モジュールなどが増加しました。この結果、売上高は前年同期に比べ1億4百万円(0.6%)増の174億77百万円となりました。

損益面につきましては、電池事業はニッケル水素電池とリチウム電池の売上減、アルカリ乾電池やリチウム電池の原材料価格高騰の影響により減益となりました。電子事業は売上増により、損失幅が縮小しました。この結果、営業損失は1億23百万円(前年同期は1億57百万円の営業損失)となりました。経常利益は営業外収益として為替差益3億35百万円を計上したことにより1億93百万円(前年同期は1億61百万円の経常損失)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は83百万円(前年同期は2億81百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

事業別の売上概況は以下のとおりです。

①電池事業

蓄電システムは、通信機器バックアップ用途向けなどが減少したことにより、前年同期を下回りました。ニッケル水素電池は、国内外の市販用途向けが堅調に推移したものの、工業用途向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。アルカリ乾電池は、国内外のOEM販売が減少しましたが、インターネット販売用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期並みを確保しました。リチウム電池は、海外の住警器用途向けが堅調に推移したものの、国内外のインフラ市況の低迷により、前年同期を下回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ5億77百万円減少の111億34百万円となりました。

②電子事業

コイルデバイスは、車載用途向けや産業機器用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期を上回りました。積層パワーインダクタは、スマートフォン用途向けや集積回路用途向けが減少したことにより、前年同期を下回りました。DC-DCパワーモジュールは、産業機器用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期を上回りました。液晶ディスプレイ用信号処理モジュールは、産業機器・タッチパネル・車載・大型液晶用途向けが堅調に推移したことにより、前年同期を上回りました。

その結果、当事業全体の売上高は、前年同期に比べ6億82百万円増加の63億42百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度に比べ77百万円(△0.2%)減の509億76百万円となりました。流動資産は前連結会計年度に比べ85百万円(△0.3%)減の332億33百万円、固定資産は前連結会計年度に比べ7百万円(0.0%)増の177億43百万円となりました。流動資産減少の主な要因は、仕掛品が4億91百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が7億84百万円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間の負債合計は、前連結会計年度に比べ2億33百万円(△0.5%)減の465億26百万円となりました。流動負債は前連結会計年度に比べ7百万円(0.0%)増の405億71百万円、固定負債は前連結会計年度に比べ2億41百万円(△3.9%)減の59億55百万円となりました。流動負債増加の主な要因は、短期借入金が5億35百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が10億90百万円増加したことによるものです。固定負債減少の主な要因は、長期未払金が1億44百万円減少したことによるものです。

なお、有利子負債残高は、前連結会計年度に比べ6億35百万円減の198億41百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間の純資産合計は、前連結会計年度に比べ1億56百万円(3.6%)増の44億50百万円となりました。純資産増加の主な要因は、退職給付に係る調整累計額が1億1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が83百万円それぞれ増加したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、たな卸資産の増加や未払費用の減少などによる現金及び現金同等物(以下「資金」という)の減少はありましたが、仕入債務の増加、売上債権の減少、減価償却費の計上などにより14億2百万円の資金増加(前第1四半期連結累計期間は7億44百万円の資金増加)となりました。

当第1四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより7億20百万円の資金減少(前第1四半期連結累計期間は5億99百万円の資金減少)となりました。

当第1四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少などにより6億60百万円の資金減少(前第1四半期連結累計期間は10億19百万円の資金増加)となりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間末の資金残高は期首残高より36百万円増加し、37億57百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想は、2018年4月26日発表の公表値を据え置いております。

なお、今後、市場の動向など各種情報の収集に努め、業績予想に変更が生じた場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,720	3,757
受取手形及び売掛金	20,316	19,531
商品及び製品	2,781	2,940
仕掛品	2,694	3,186
原材料及び貯蔵品	2,760	2,980
その他	1,150	943
貸倒引当金	△105	△106
流動資産合計	33,318	33,233
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,153	6,524
機械装置及び運搬具（純額）	4,952	4,834
工具、器具及び備品（純額）	984	953
土地	2,535	2,539
リース資産（純額）	1,282	1,308
建設仮勘定	464	283
有形固定資産合計	16,372	16,444
無形固定資産	502	485
投資その他の資産		
投資有価証券	204	207
長期貸付金	1	1
繰延税金資産	106	107
その他	549	497
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	862	813
固定資産合計	17,736	17,743
資産合計	51,054	50,976

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,230	16,321
短期借入金	19,455	18,920
リース債務	468	378
未払金	2,018	2,414
未払法人税等	336	144
その他	3,055	2,393
流動負債合計	40,564	40,571
固定負債		
リース債務	553	543
繰延税金負債	194	191
退職給付に係る負債	3,847	3,755
長期未払金	1,216	1,072
その他	383	391
固定負債合計	6,196	5,955
負債合計	46,760	46,526
純資産の部		
株主資本		
資本金	28,301	28,301
資本剰余金	22,968	22,968
利益剰余金	△45,539	△45,455
自己株式	△47	△47
株主資本合計	5,683	5,766
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38	39
為替換算調整勘定	948	919
退職給付に係る調整累計額	△2,380	△2,278
その他の包括利益累計額合計	△1,393	△1,320
非支配株主持分	4	3
純資産合計	4,293	4,450
負債純資産合計	51,054	50,976

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
売上高	17,372	17,477
売上原価	14,737	14,907
売上総利益	2,634	2,569
販売費及び一般管理費	2,792	2,693
営業損失(△)	△157	△123
営業外収益		
受取利息	4	5
為替差益	20	335
固定資産売却益	7	12
受取賃貸料	4	9
その他	20	37
営業外収益合計	58	401
営業外費用		
支払利息	29	30
持分法による投資損失	3	33
固定資産除却損	16	0
その他	12	19
営業外費用合計	62	83
経常利益又は経常損失(△)	△161	193
特別損失		
減損損失	-	22
特別損失合計	-	22
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△161	170
法人税、住民税及び事業税	92	90
法人税等調整額	29	△3
法人税等合計	121	87
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△282	83
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△281	83

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△282	83
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1	0
為替換算調整勘定	68	△26
退職給付に係る調整額	109	101
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△2
その他の包括利益合計	183	73
四半期包括利益	△99	156
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△98	156
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	△0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△161	170
減価償却費	515	529
減損損失	-	22
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△86	△91
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9	0
受取利息及び受取配当金	△5	△17
支払利息	29	30
為替差損益(△は益)	△0	△0
持分法による投資損益(△は益)	3	33
有形固定資産売却損益(△は益)	△7	△12
固定資産除却損	16	0
売上債権の増減額(△は増加)	528	805
たな卸資産の増減額(△は増加)	△978	△870
仕入債務の増減額(△は減少)	1,169	1,034
未払費用の増減額(△は減少)	△538	△631
その他	414	543
小計	890	1,547
利息及び配当金の受取額	5	17
利息の支払額	△30	△24
法人税等の支払額	△121	△138
営業活動によるキャッシュ・フロー	744	1,402
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△664	△742
有形固定資産の売却による収入	78	21
無形固定資産の取得による支出	△11	-
投資有価証券の取得による支出	△1	△1
その他	△0	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△599	△720
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,540	△535
自己株式の取得による支出	△0	△0
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△385	-
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△135	△125
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,019	△660
現金及び現金同等物に係る換算差額	58	15
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,222	36
現金及び現金同等物の期首残高	3,538	3,720
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,761	3,757

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	11,711	5,660	17,372	—	17,372
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,711	5,660	17,372	—	17,372
セグメント利益又は損失(△)	325	△483	△157	—	△157

(注) セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	電池事業	電子事業			
売上高					
外部顧客への売上高	11,134	6,342	17,477	—	17,477
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	11,134	6,342	17,477	—	17,477
セグメント利益又は損失(△)	218	△342	△123	—	△123

(注) セグメント利益又は損失(△)は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。